

第106回経営協議会議事要録

日時 令和3年6月25日（金）13時30分～15時20分

会場 大学本部棟5階 第1会議室

出席者（委員）

丸茂、赤澤、奥村、北島、佐山、中村、飯野の各委員
島田学長、清水理事、中村理事、松川理事、熊田理事、榎本理事、風間理事

（列席者）

市川理事、齋藤監事、黒澤副学長、茅副学長、白沢相談役、志村特命部長、石原総務部長、
松元財務管理部長、窪田教学支援部長、渡邊研究推進部長、野中医学域事務部長、
加勢地域人材養成センター支援課長、中村監査課長、石井総務課長、仲野財務管理課長
海老名総務課課長補佐

議事要録確認

第105回（3.5.21開催）の経営協議会議事要録を確認した。

審議事項

1 第4期中期目標・中期計画（案）について

清水理事から、資料1により、7月末までに文部科学省に提出する第4期中期目標（素案）を、学長ビジョン（案）を踏まえ設定したので、内容を確認願うとともに、中期計画（素案）については、まとめ次第、各委員に送付（7月中旬予定）し、ご意見をいただくこととしたい旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

2 自己点検・評価等に関する規則の一部改正（案）について

清水理事から、資料2により、自己点検・評価に関しては、内部質保証実現の重要な観点であり、大学機関別認証評価（6月受審）の重点項目とされていることから、以下の関係規則の一部を改正することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

- ・山梨大学自己点検・評価等規程
- ・国立大学法人山梨大学財務マネジメント委員会規程
- ・国立大学法人山梨大学施設マネジメント委員会規程
- ・山梨大学学生委員会規程

3 大学機関別認証評価に係る自己評価書（案）について

清水理事から、資料3により、教育活動等の状況についての自己点検を行い、6月末までに独立行政法人大学改革支援・学位授与機構へ提出する大学機関別認証評価に係る自己評価書（原案）を作成した旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

4 令和2事業年度に係る業務の実績に関する報告書等について

清水理事から、資料4により、令和2年度年度計画の実施状況に関し、各部署で行った自己点検・評価結果をもとに、評価室及び大学評価本部において評価原案を作成したこと、評価原案をもとに、主な取組を中心に「令和2事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）」を作成したことについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

5 学部教育組織の改編（案）について

清水理事から、資料5により、教育学部の入学定員を5名減員し、生命環境学部生命工学科へ充当するとともに、同科に医学部と山梨GLIAセンターとの連携による「バイオ・メディカルデータサイエンス特別コース」（入学定員10名）を新設することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

今後、入学定員変更手続（令和4年概算要求）を行い、令和4年4月から適用予定である旨併せて説明があった。

6 令和2年度決算（案）について

熊田理事から、資料6により、令和2事業年度における財務諸表、決算報告書及び事業報告書について説明があり、審議の結果、これを承認した。

併せて、榎本理事及び齋藤監事から令和2年度及び令和3年度の附属病院における財務状況について補足説明があった。

7 令和4年度概算要求（案）について

熊田理事から、資料7により、機能強化経費（機能強化促進分）の要求事項について戦略ごとに整理した素案及び基盤的設備整備費について各学域等からの要求事項を整理した素案の説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、この素案を以って、今後文部科学省への事前相談を進めながら精査していくこととなるが、今後の取扱いについては、学長に一任することとした。

8 山梨大学設備マスタープラン（案）について

熊田理事から、資料8により、「基本理念」及び「設備整備の基本的な考え方」については昨年度から変更ないこと、年度別設備整備計画については各学域等の回答を踏まえ内容を更新したこと等について説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、概算要求における設備整備の優先順位は、学長に一任することとした。

9 国立大学法人山梨大学人事給与マネジメント委員会規程の制定（案）について

松川理事から、資料9により、人事給与マネジメント改革検討WGの後継として、人事及び給与に関する事項について審議する人事給与マネジメント委員会を設置するため、標記規程を制定することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

・国立大学法人山梨大学人事給与マネジメント委員会規程

報告事項

報告事項1～3（資料10～12）については、新型コロナウイルス感染症防止の観点（会議時間短縮）から、説明を省略して各自確認することとし、意見等がある場合は、担当理事等に連絡願うこととした。

- 1 教育研究評議会の開催状況について（資料10）
- 2 役員会の開催状況について（資料11）
- 3 令和2年度資金運用実績について（資料12）

懇談事項

1 外部有識者との意見交換実施状況について

島田学長から、机上配付資料1により、外部有識者との意見交換に係る内容要旨について、報告があった。

2 新型コロナウイルス感染症への対応について

島田学長から、机上配付資料2により、本学における令和3年5月以降の対応状況等について、報告があった。

次回会議 令和3年9月28日（火）13時30分から開催することを確認した。

学外委員からの意見等

審議事項

1 第4期中期目標・中期計画（案）について

（飯野委員）

ダイバーシティの対外的なアピール及び福祉分野に係る地域貢献について、今後期待したい。

（島田学長）

ダイバーシティについては、取り組みを進めているが、今後は積極的にアピールしたい。

また、福祉分野の地域貢献についても、検討したい。

6 令和2年度決算（案）について

（北島委員）

附属病院の補助金を大学全体の補助金として計上すると病院収益が明確とならないのではないか。

（榎本理事）

附属病院の収益について、病院再整備等の支出が増加しているが、病院への補助金を勘案すると診療経費については黒字であると認識している。

懇談事項

2 新型コロナウイルス感染症への対応について

（中村委員）

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について、地域貢献のために他の組織等への接種についても積極的に実施してほしい。

（島田学長）

地域貢献を踏まえ、連絡のあった団体には可能な限り接種を実施する予定である。